

# 水源の状況と天候の見通し

(12月～2月)

1	東海地方の天候(11月)	1
2	ダム地点の降水量(11月)	1
3	水源の状況と天候の見通し	2
	(1) 水源の状況	2
	(2) 東海地方の3か月予報(12月～2月)	4

令和元年12月4日

(公財) 愛知・豊川用水振興協会

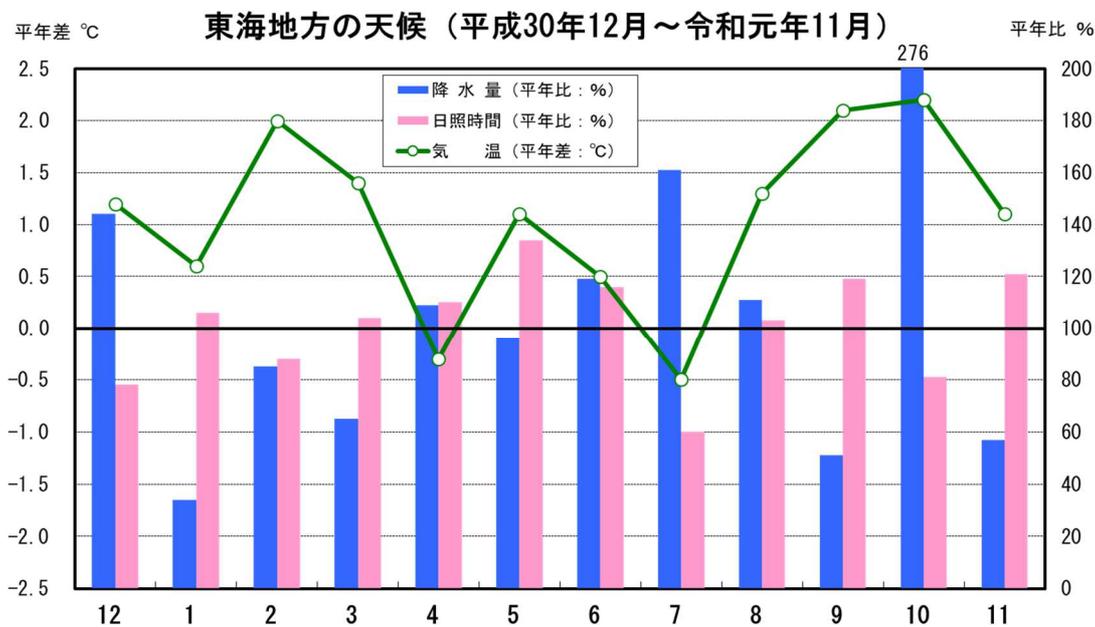
<http://www.aitoyo.or.jp/>

## 1 東海地方の天候(11月)

天気は数日の周期で変わり、前線や湿った空気の影響で曇りや雨となった時期もありましたが、移動性高気圧に覆われやすかったため晴れた日が多くなりました。また、暖かい空気に覆われやすかったため気温が高く、平年よりかなり高い気温を観測した日もありました。

月平均気温は「高い」、月降水量は「少ない」、月間日照時間は「かなり多い」となりました。

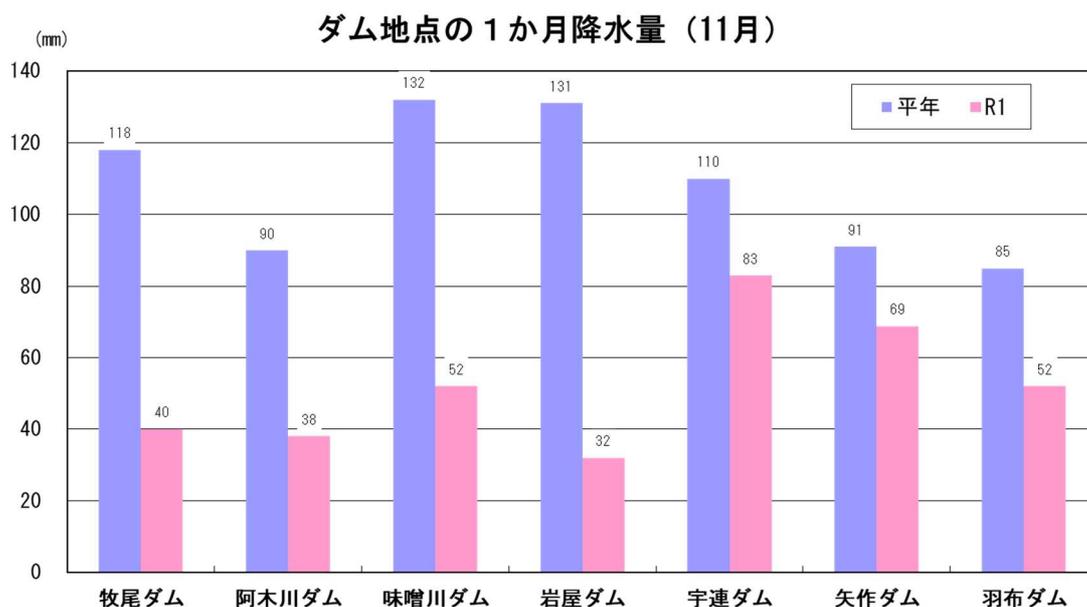
(名古屋地方気象台 令和元年12月2日発表資料を基に作成)



名古屋地方気象台発表資料を基に作成 (14地点の平均)

## 2 ダム地点の降水量(11月)

ダム地点の1か月の降水量は、7地点の平均で平年比48%となりました。



### 3 水源の状況と天候の見通し

#### (1) 水源の状況

令和元年11月30日現在のダム貯水率は、次表のとおりです。  
 当協会のホームページにおいて、以下の情報を掲載していますので、ご覧ください。

「あいとよネット」で検索  
[\(http://www.aitoyo.or.jp/\)](http://www.aitoyo.or.jp/)

★ダム貯水量曲線

★水源の状況と天候の見通し(3か月予報) [月1回更新]

木曽川、豊川、矢作川水系のダム貯水率

R1. 11. 30

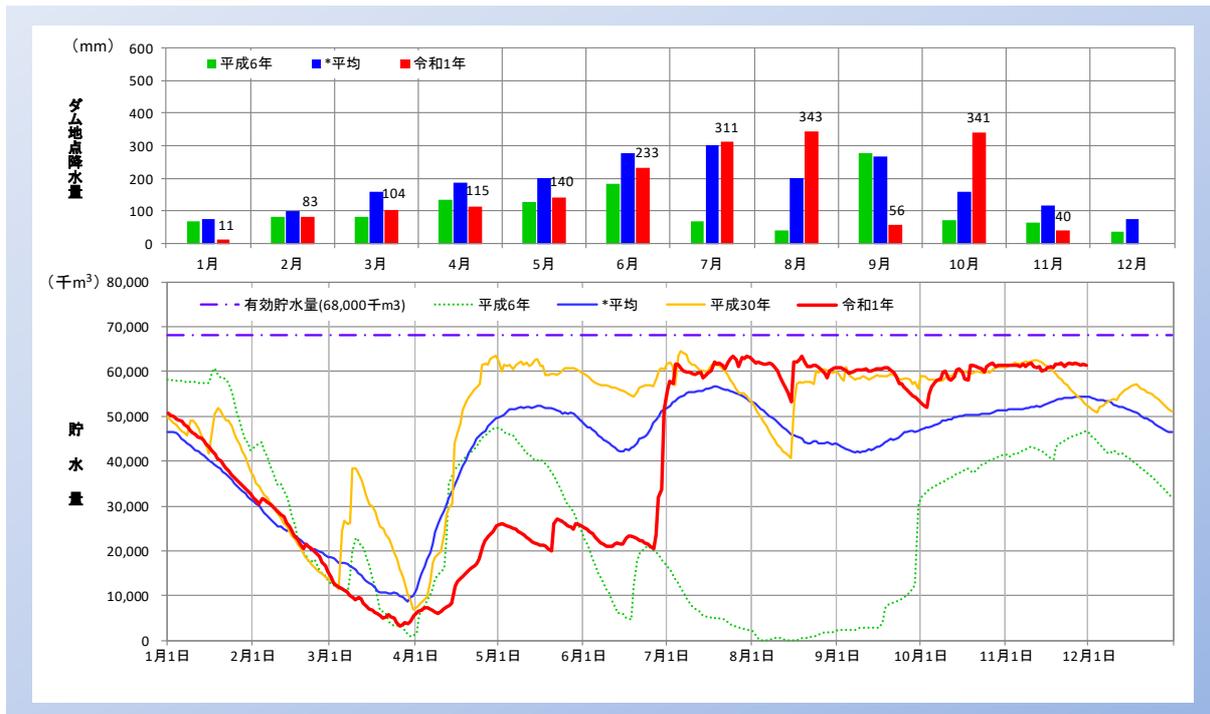
水 源	利水容量 (千m3)	貯 水 量 (千m3)	貯水率 (%)	平年貯水率 (%)	平年との差 (%)
<b>木曽川水系</b>					
牧尾ダム	68,000	61,396	<b>90.3</b>	80.1	+ 10.2
阿木川ダム	22,000	21,918	<b>99.6</b>	90.9	+ 8.8
味噌川ダム	31,000	31,000	<b>100.0</b>	96.1	+ 3.9
岩屋ダム	61,900	61,900	<b>100.0</b>	94.6	+ 5.4
<b>豊川水系</b>					
宇連ダム	28,420	26,394	<b>92.9</b>	73.5	+ 19.3
豊川用水全体	51,820	47,960	<b>92.6</b>	83.0	+ 9.5
<b>矢作川水系</b>					
矢作ダム	65,000	23,900	<b>36.8</b>	53.3	△ 16.5
羽布ダム	18,461	12,233	<b>66.3</b>	68.9	△ 2.7

注) 貯水率は、当日の24時(木曽川・豊川)または9時(矢作川)の値  
 貯水量曲線は、ホームページに掲載

<http://www.aitoyo.or.jp/tyosui.html>

#### 牧尾ダムの貯水量曲線

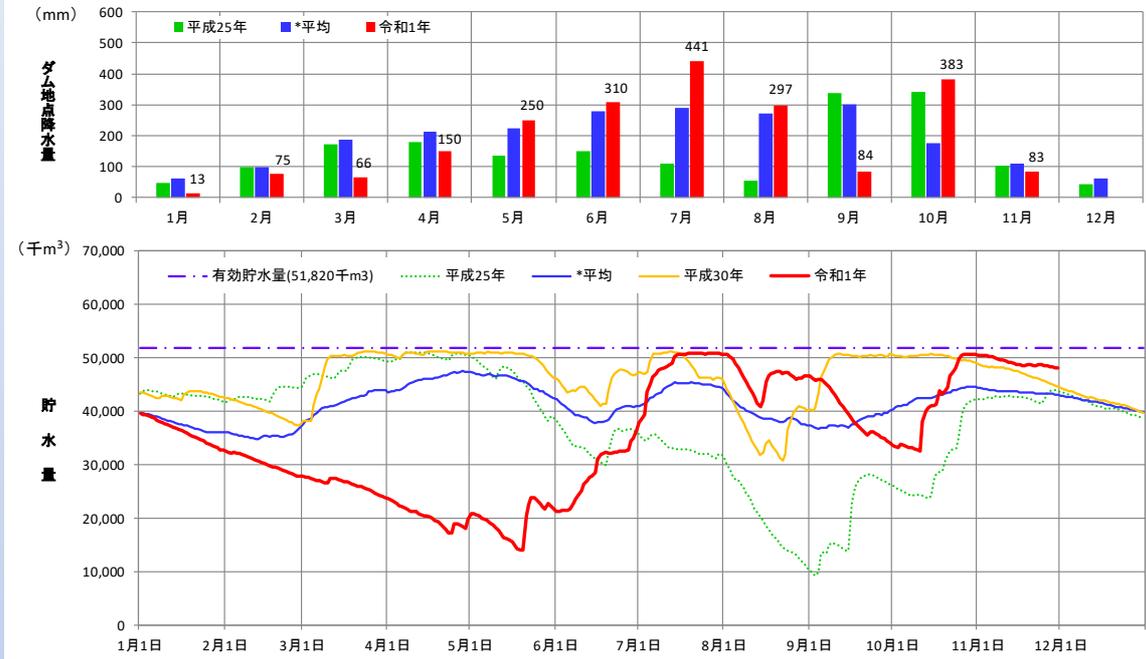
貯水量 **61,396 千m3** 11月30日 現在



\*平均: 昭和37年1月から平成30年12月  
 (データ提供: 独立行政法人水資源機構愛知用水総合管理所URL <http://www.water.go.jp/chubu/aityosui/>)

### 豊川用水全体の貯水量曲線

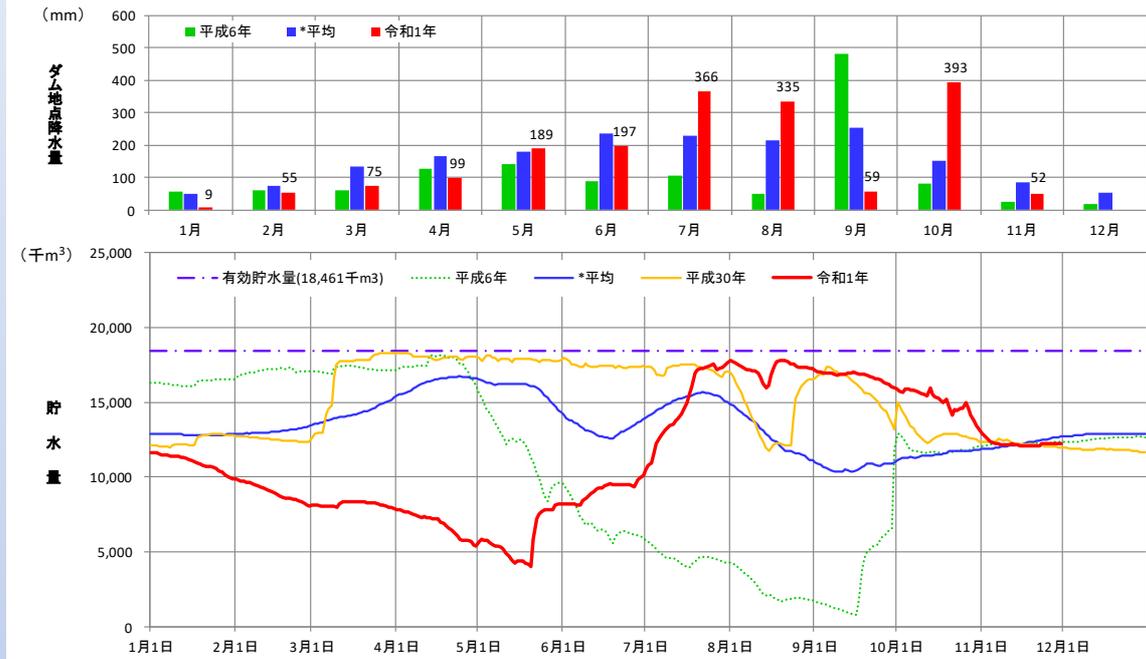
貯水量 **47,960 千m<sup>3</sup>** 11月30日 現在



\*平均: 平成14年4月から平成30年12月 (雨量は昭和43年4月から平成30年12月)  
 (データ提供: 独立行政法人水資源機構豊川用水総合事業部 URL <http://www.water.go.jp/chubu/toyokawa/>)

### 羽布ダムの貯水量曲線

貯水量 **12,233 千m<sup>3</sup>** 11月30日 現在



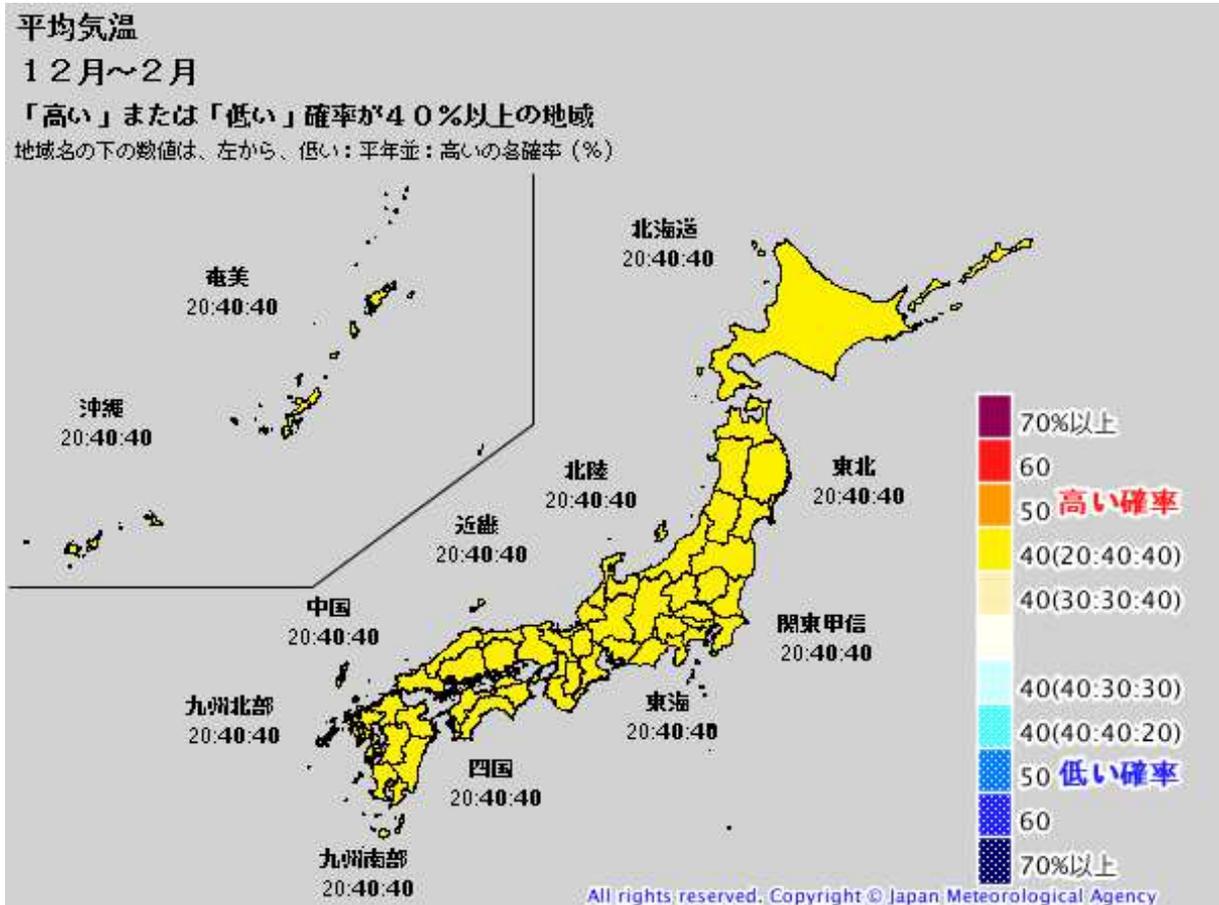
\*平均: 昭和39年1月から平成30年12月  
 (データ提供: 愛知県西三河農林水産事務所用水管理課)

## (2)東海地方の3か月予報(12月~2月)

(名古屋地方気象台 令和元年11月25日発表資料を基に作成)

### ① 気温

東海地方の3か月全般(12月~2月)の平均気温は、下図のように、低い確率が20%、平年並が40%、高い確率が40%の予報となっています。

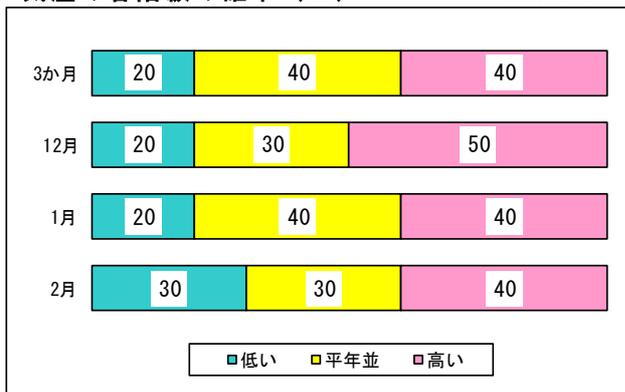


同様に、12月から2月までの月別予報は、下図左のとおりです。

ここでは、気温の各階級の確率に応じて、それぞれの予報を下図右のように±5段階の等級に区分することとします。

この結果、気温は、3か月全般で[+2]、12月は[+3]、1月は[+2]、2月は[+1]となります。

気温の各階級の確率(%) (東海地方)

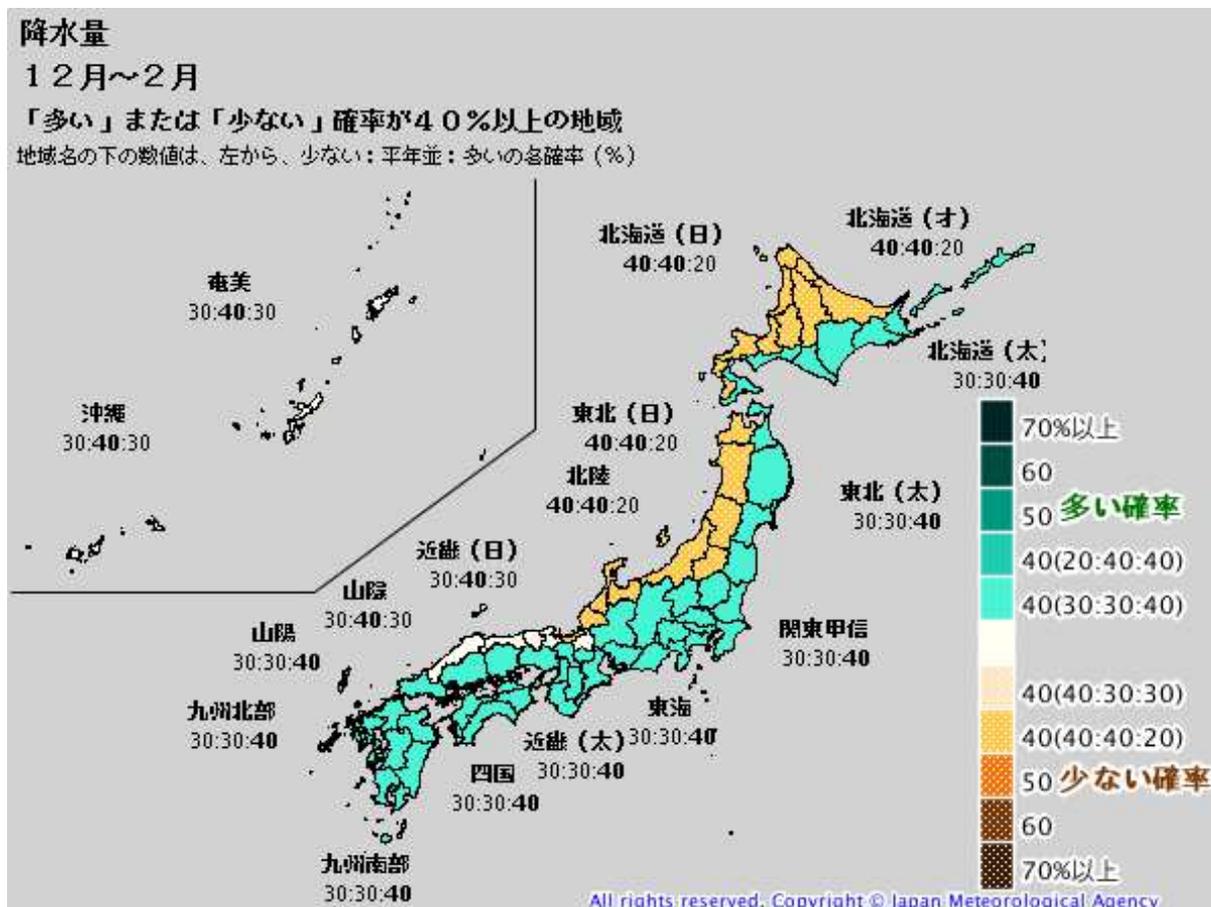


各階級の確率と等級 (東海地方)

気温	等級	予報確率	3か月	12月	1月	2月
+5	70%以上	: :70				
+4	60	: :60				
+3	50	: :50		●		
+2	40(20:40:40)	20:40:40	●		●	
+1	40(30:30:40)	30:30:40				●
0						
-1	40(40:30:30)	40:30:30				
-2	40(40:40:20)	40:40:20				
-3	50	50: : :				
-4	60	60: : :				
-5	70	70: : :				

## ② 降水量

東海地方の3か月全般（12月～2月）の降水量は、下図のように、少ない確率が30%、平年並が30%、多い確率が40%の予報となっています。



同様に、12月から2月までの月別予報は、下図左のとおりです。

ここでは、気温の各階級の確率に応じて、それぞれの予報を下図右のように±5段階の等級に区分することとします。

この結果、降水量は、3か月全般で[+1]、12月は[+2]、1月は[+1]、2月は[0]となります。

降水量の各階級の確率（%）（東海地方）



各階級の確率と等級（東海地方）

降水量	等級	予報確率	3か月	12月	1月	2月
多い	+5	: :70				
	+4	: :60				
	+3	: :50				
	+2	20:40:40		●		
	+1	30:30:40	●		●	
0					●	
少ない	-1	40:30:30				
	-2	40:40:20				
	-3	50: :				
	-4	60: :				
	-5	70: :				